

病気にかかっただけなのに。

かつての国の誤った強制隔離政策により、

ハンセン病患者とその家族の人生が踏みにじられました。

患者は社会とのつながりを奪われ、ふるさとに帰れないまま療養所で生涯を終えました。

患者の家族も差別の対象となり苦難の人生を強いられました。

人権侵害や差別によってどんなことが起きてしまうのか、

ハンセン病問題はそれを具体的に物語る人権と差別の縮図です。



SDGsでは、あらゆる格差をなくし、全ての人々の人権に配慮した豊かな社会を実現するため、企業の役割が大いに期待されています。
人権を尊重する企業文化の創造に、国立ハンセン病資料館の研修プログラムをぜひご利用ください。

■ ハンセン病問題を中心にした人権課題の講演【出張講座】(10名様以上)

学芸員を派遣し、ハンセン病問題を中心にした人権課題の講演(対面・オンライン)を行います。講演料は無料です。

■ 団体様向け見学プログラム【ご来館】(10名様以上)

動画視聴、ガイダンス、展示見学を組み合わせたプログラムです。

■ ハンセン病資料館YouTubeチャンネル

語り部動画、啓発用動画など、さまざまなコンテンツをご覧いただけます。



お問い合わせ・ご用命は

Tel.042-396-2909



国立ハンセン病資料館 各種サービス



人権はグローバルスタンダード

ハンセン病問題とは

近代以降の国の間違ったハンセン病対策が原因で、患者、回復者およびその家族の方々の人権が侵害され、はなはだしい偏見差別にさらされた人権問題です。

ハンセン病とは

ハンセン病はらい菌による経過の慢性な感染症です。感染しても発症するとは限らず、衛生環境がととのつていれば、発症することはほとんどありません。
現在では有効な治療薬が開発され、早期発見と早期治療により後遺症を残さずに治るようになりました。

国立ハンセン病資料館のご案内

ハンセン病資料館は、わたしたちの社会に同じ過ちがくりかえされないことを願い、1993年にハンセン病回復者たち自らが設立した資料館です。2007年に国立の施設となり、患者・回復者とその家族の名誉回復を図るため、偏見・差別の解消に取り組んでいます。



ACCESS

公共交通機関

- 西武池袋線「清瀬駅」南口発 西武バス「久米川駅北口行き」乗車時間10分[ハンセン病資料館]下車 徒歩0分
- 西武新宿線「久米川駅」北口発 西武バス「清瀬駅南口行き」乗車時間20分[ハンセン病資料館]下車 徒歩0分
- JR武蔵野線「新秋津駅」発 西武バス「久米川駅北口行き」乗車時間10分[全生園前]下車 徒歩10分
- JR武蔵野線「新秋津駅」または西武池袋線「秋津駅」から徒歩20分

自動車

- 新青梅街道「北原」交差点より約7km(約21分)
- 新青梅街道「栄町1丁目」交差点より約4km(約13分)
- 関越自動車道「所沢IC」から約9km(約30分)

※駐車場の台数が限られていますので、なるべく公共交通機関をご利用ください。

Google Map



国立ハンセン病資料館

〒189-0002 東京都東村山市青葉町4-1-13 Tel.042-396-2909

■開館時間:9時30分から16時30分 ■入館無料

■休館日:月曜(月曜が祝日の場合は開館)および「国民の祝日」の翌日にあたる平日、年末年始

国立ハンセン病資料館
公式サイト

